

# 編 式 様



## 様式一覽表

番 号	内 容
様式－1	緊急通行車両事前届出書及び済証
様式－2	人的・建物被害等（災害発生、被害中間）報告
様式－3	公共施設等被害（災害発生、被害中間）報告
様式－4	確定報告
様式－5	避難状況・救護所開設状況（速報、中間）報告
様式－6	避難者名簿
様式－7	避難者カード
様式－8	物品受払簿
様式－9	避難所日誌
様式－10	自衛隊災害派遣要請依頼書
様式－11	遺体処理台帳
様式－12	埋火葬台帳
様式－13	緊急通行車両確認申請書
様式－14	輸送記録簿
様式－15	主要食糧等調達台帳
様式－16	主要食糧等配付台帳
様式－17	物資調達台帳
様式－18	物資供給状況書
様式－19	応急危険度判定結果票
様式－20	救助実施記録日計票
様式－21	被災者台帳

番 号	内 容
様式-22	り災証明申請書
様式-23	り災証明書
様式-24	住宅応急修理記録簿
様式-25	応急仮設住宅台帳
様式-26	義援金品領収書
様式-27	義援金品受付簿
様式-28	義援金品配分簿

地震防災  
災害 応急対策用

# 通行 緊急 車両事前届出書 輸送

平成 年 月 日

神奈川県公安委員会 殿

申請者住所

電話 ( ) -

氏名 印

指定行政機関又は所管機関 (機関、課、支部支局等名)				
車両の種類及び登録番号		種 類	登録 番号	
輸 送 人 員 数 又 は 品 名				
車両の使用 者	住 所			
	氏 名			
業 務 の 分 類	警戒宣言下～1 避難措置 2 従事者の輸送 3 必要物資輸送 4 対策に係る措置 災害発生時～1 避難措置 2 従事者の輸送 3 必要物資輸送 4 対策に係る措置			
業 務 の 内 容	1 救助救護 2 応急避難 3 捜索 4 災害予知予防 5 災害復旧 6 施設設備点検 7 人員輸送 8 避難生活 9 調査・研究 10 食飲料 11 医療医薬 12 混乱防止 13 広報啓発 14 その他			
運 行 予 想 地 域	1 複数県 2 全県 3 横浜・川崎地域 4 三浦半島地域 5 県央地域 6 湘南地域 7 県西地域 8 津久井地域			
確 認 時 記 載	輸送(通行) 経 路	出 発 地	経 由 地	目 的 地
	備 考	輸送日時 ( 年 月 日 時から 年 月 日 時まで )		

- (注) 1 申請書の表題については、緊急通行車両の場合は「輸送」を、緊急輸送車両の場合は「通行」を2本線で削除する。
- 2 この事前届出書は、2部作成し、当該車両の使用の本拠の位置を管轄する警察本部（交通部交通規制課）に提出してください。
- 3 事前届出の車両が、指定行政機関等が所有する車両以外の場合は、届出書に契約を疎明する書類（賃貸契約書、業務委託契約書等）を添付してください。（用紙 日本工業規格A4縦長型）

地震防災  
応急対策用  
災害

第 号

通行  
緊急 車両事前届出済証  
輸送

平成 年 月 日

殿

神奈川県公安委員会

印

通行  
別添緊急 車両事前届出書のとおり事前届出を受けたことを証する。  
輸送

- (注) 1 緊急通行車両の場合は「輸送」を、緊急輸送車両の場合は「通行」を2本線で削除する。
- 2 警戒宣言発令時又は災害発生時には、この届出済証を最寄りの警察本部（神奈川県内にあつては、交通規制課、第二交通機動隊又は高速道路交通警察隊）、警察署、交通検問所等に提出して、緊急通行車両又は緊急輸送車両の確認の手続きを受けてください。
- 3 届出内容に変更が生じ、又は本届出済証を亡失し、滅失し、汚損し、若しくは破損した場合には、公安委員会（警察本部経由）に届け出て再交付を受けてください。
- 4 次に該当するときは、本届出済証を返還してください。
- 緊急通行車両又は緊急輸送車両に該当しなくなったとき。
  - 緊急通行車両又は緊急輸送車両が廃車となったとき。
  - その他緊急通行車両又は緊急輸送車両としての必要性がなくなったとき。

『様式－2』 人的・建物被害等（災害発生、被害中間）報告

〔第 報〕

人的・建物被害等 [ 災害発生  
被害中間 ] 報 告

報告の时限	日 時 分現在	受信時刻	時 分
発信機関		受信機関	
発信者名	TEL	受信者名	
内 容			
発生	日 時	日 時 分	
	場 所		
	原 因		
人的 被害	死 者	人	
	行 方 不 明	人	
	負 重 傷 者	人	
	負 軽 傷 者	人	
建物 被害	全 壊	棟	世帯 人
	半 壊	棟	世帯 人
	一 部 破 損	棟	世帯 人
	公 共 建 物	棟 ( )	
火災 発生	り 災 世 帯 数		
	り 災 者 数		
	建 物		
	危 険 物		
	そ の 他		
その他参考事項			

『様式－3』 公共施設等被害（災害発生、被害中間）報告

〔第 報〕

公共施設等被害 [ 災害発生  
被害中間 ] 報 告

報告の時限	日 時 分現在	受 信 時 刻	時 分
発 信 機 関		受 信 機 関	
発 信 者 名	TEL	受 信 者 名	
内 容			
被 害 区 分	・文教施設 ・病院 ・道路 ・橋りょう ・河川 ・港湾、漁港 ・砂防 ・がけ崩れ ・清掃施設 ・鉄道施設 ・船舶 ・水道施設 ・電話施設 ・電力施設 ・ガス施設 ・その他（ ）		
発 生	日 時		
	場 所		
	原 因		
状 況	被 害 区 域 区 間		
	管 理 者		
	被 害 程 度 公 共 建 物		
	応 急 対 策 の 状 況		
	復 旧 見 込		
	そ の 他 参 考 事 項		



確 定 報 告

市町村				区 分		被 害	
災 害 名				田 畑	田	流出・埋没	h a
						冠 水	h a
確 定 日 年 月 日		年 月 日		畑	畑	流出・埋没	h a
報 告 者 名		〒				冠 水	h a
区 分		被 害		そ		文 教 施 設	箇所
人 的 被 害	死 者		人	の		病 院	箇所
	行 方 不 明		人	他		道 路	箇所
	負 傷 者	重 傷	人	被		橋 り よ う	箇所
		軽 傷	人	害		河 川	箇所
住 家 被 害	全 壊		棟	の		港 湾	箇所
			世帯	他		砂 防	箇所
			人	被		清 掃 施 設	箇所
	半 壊		棟	害		が け 崩 れ	箇所
			世帯	害		鉄 道 不 通	箇所
			人	害		被 害 船 舶	隻
	一 部 破 損		棟	害		水 道	戸
			世帯	害		電 話	回線
			人	害		電 気	戸
	床 上 浸 水		棟	害		ガ ス	戸
			世帯	害		ブ ロ ッ ク 塀 等	箇所
			人	害			
床 下 浸 水		棟	害		り 災 世 帯 数	世帯	
		世帯	害		り 災 者 数	人	
		人	害				
非住家 被 害	公共建物	棟	火 災 発 生		建 物	件	
	その他	棟	火 災 発 生		危 険 物	件	
			火 災 発 生		そ の 他	件	

区 分		被 害	市 町 村 対 策 本 部	名 称				
公立文教施設	千円			設 置	月	日	時	分
農林水産業施設	千円			廃 止	月	日	時	分
公共土木施設	千円							
その他の公共施設	千円							
	千円							
そ の 他	農 産 被 害	千円						
	林 産 被 害	千円						
	畜 産 被 害	千円						
	水 産 被 害	千円						
	商 工 被 害	千円						
	そ の 他	千円						消防職員出動延人数
被 害 総 額		千円	消防団員出動延人数	人				
備 考	1 災害発生場所							
	2 災害発生年月日							
	3 災害の種類概況							
	4 消防機関の活動状況							
	5 そ の 他（避難の勧告・指示の状況）							









『様式－9』 避難所日誌

避 難 所 日 誌

日 付	事 項	措 置 の 概 要	扱 者	班 長

文 書 番 号  
平 成 年 月 日

神奈川県知事 殿

箱根町長 印

自衛隊の災害派遣要請について

災害を防除するため、下記のとおり自衛隊の災害派遣要請を依頼します。

記

1 災害の状況及び派遣を必要とする理由

- (1) 災 害 の 種 類
- (2) 災害発生の日時 平成 年 月 日 時 分
- (3) 場 所 神奈川県箱根町
- (4) 被 害 状 況
- (5) 要請する理由

- 2 派遣を希望する期間 平成 年 月 日 から  
平成 年 月 日 まで

3 派遣を希望する区域及び活動内容

- (1) 派遣希望区域 神奈川県箱根町
- (2) 活 動 内 容

4 その他参考となるべき事項

- (1) 派遣部隊の宿営（宿泊）地又は宿泊施設の状況
- (2) 現地における要請者側の責任者およびその連絡方法





『様式-12』 埋火葬台帳

埋 火 葬 台 帳

死 亡 年月日	火 葬 年月日	死 亡 者		火葬を行った者		火 葬 費				備 考
		氏 名	年 齢	死 亡 者 との関係	氏 名	棺 (付属品を含む)	火葬又は 埋 葬 料	骨 箱	計	
						円	円	円	円	
計		人								

- (注) 1 火葬を行った者が町長であるときは、遺族の氏名を「備考」欄に記入すること。  
 2 棺、骨箱を現物で支給したときは、その旨「備考」欄に明らかにすること。  
 3 火葬を行った者に火葬費を支給したときは、その旨及び金額を「備考欄」に記入すること。

『様式-13』 緊急通行車両事前確認申請書

地震防災  
災害 応急対策用

通行  
緊急 車両確認申請書  
輸送

平成 年 月 日

神奈川県公安委員会 殿

申請者住所

電話 ( ) -

氏名

印

指定行政機関又は所管機関 (機関、課、支部支局等名)			
車両の種類及び登録番号	種類		登録 番号
輸送人員数 又は 品名			
車両の使用者	住所		
	氏名		
業務の分類	警戒宣言下～1 避難措置 2 従事者の輸送 3 必要物資輸送 4 対策に係る措置 災害発生時～1 避難措置 2 従事者の輸送 3 必要物資輸送 4 対策に係る措置		
業務の内容	1 救助救護 2 応急避難 3 捜索 4 災害予知予防 5 災害復旧 6 施設設備点検 7 人員輸送 8 避難生活 9 調査・研究 10 食飲料 11 医療医薬 12 混乱防止 13 広報啓発 14 その他		
運行予想地域	1 複数県 2 全県 3 横浜・川崎地域 4 三浦半島地域 5 県央地域 6 湘南地域 7 県西地域 8 津久井地域		
輸送(通行) 経路	出発地	経由地	目的地
備考	輸送日時 ( 年 月 日 時から ) ( 年 月 日 時まで )		

- (注) 1 申請書の表題については、緊急通行車両の場合は「輸送」を、緊急輸送車両の場合は「通行」を2本線で削除する。
- 2 この事前届出書は、2部作成し、当該車両の使用の本拠の位置を管轄する警察本部(交通部交通規制課)に提出してください。
- 3 事前届出の車両が、指定行政機関等が所有する車両以外の場合は、届出書に契約を疎明する書類(賃貸契約書、業務委託契約書等)を添付してください。(用紙 日本工業規格A4縦長型)

輸 送 記 録 簿

輸 送 年月日	目的	輸 送 区 間 (距離)	借 上 等			修 繕					燃料費	実収支額	備 考
			使用車両等		金 額	故 障 車 両 等		修繕 月日	修繕費	故障の概要			
			種類	台数		名称番号	所有者氏名						
					円						円	円	
計													

- (注)
- 1 「目的」の欄は、主たる目的（又は救助の種類名）を記入すること。
  - 2 都道府県の車両等の場合は「備考」欄に車両番号を記入すること。
  - 3 借上車両等による場合は、有償・無償を問わず記入すること。
  - 4 借上等の「金額」欄には、運送費又は車両等の借上費を記入すること。
  - 5 「故障の概要」欄には、故障の原因及び故障箇所を記入すること。

『様式-15』 主要食糧等調達台帳

主 要 食 糧 等 調 達 台 帳 箱 根 町 業者住所 氏名 (名称) 電話				
年 月 日	品 目	数 量	金 額	備 考
計	主 食	米		
	副 食 等			
災害救助物資として、上記のとおり調達しました。 年 月 日 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">                     調達責任者氏名 <span style="float: right;">印</span> </div> <div style="margin-top: 10px;">                     箱根町災害対策本部長 殿                      (町 長)                 </div>				

『様式-16』 主要食糧等配付台帳

主 要 食 料 等 配 布 台 帳									
箱 根 町									
家屋被害 程度区分	世帯主氏名	世帯 人員	配 付 月 日	配 付 品 目				実質支出 金 額	備 考
				米					
計	全壊	世帯							
	半壊	世帯							
<p>災害救助物資として、上記のとおり配付しました。</p> <p>年 月 日</p> <p style="text-align: right;">配付責任者氏名 印</p> <p>箱根町災害対策本部長 殿 (町 長)</p>									

『様式-17』 物資調達台帳

物 資 調 達 台 帳

箱 根 町

業者住所  
氏名 (名称)  
電話

年 月 日	物 資 の 品 名	数 量	金 額	備 考

災害救助物資として、上記のとおり調達しました。

年 月 日

調達責任者氏名

印

箱根町災害対策本部長 殿  
(町 長)

『様式-18』 物資供給状況書

物資の支給状況									
箱根町									
住家被害 程度区分	世帯主 氏名	基礎とな った世帯 構成人員	配付 月日	物資支給の品目					備考
				布団	毛布				
		人	日						
計	全壊	世帯							
	半壊	世帯							

支給  
 災害救助物資として、上記のとおり したことに相違ありません。  
 配付  
 年 月 日

給与責任者氏名 印  
 箱根町災害対策本部長 殿  
 (町 長)

(注) 1 住家の被害程度に、全壊（焼）、流出又は半壊（焼）、床上浸水の別を記入すること。  
 2 受領年月日に、その世帯に対して、最後に支給された物資の受領年月日を記入すること。  
 3 物資支給の品名欄に数量を記入すること。



応急危険度判定結果 <b>調 査 済</b> <b>INSPECTED</b>	
◆この建築物の被災程度は小さいと考えられます ◆建築物は使用可能です	
建築物名称	
注記：	
整理番号	
判定日時	月 日 午前・午後 時現在
箱根町災害対策本部 電話	

(色は緑色)

応急危険度判定結果 <b>要 注 意</b> <b>LIMITED ENTRY</b>	
◆この建築物に立ち入る場合は十分注意して下さい ◆応急的に補強する場合には専門家にご相談下さい	
建築物名称	
注記：	
整理番号	
判定日時	月 日 午前・午後 時現在
箱根町災害対策本部 電話	

(色は黄色)

応急危険度判定結果 <b>危 険</b> <b>UNSAFE</b>	
◆この建築物に立ち入ることは危険です ◆立ち入る場合は専門家に相談し、応急措置を行った後にして下さい	
建築物名称	
注記：	
整理番号	
判定日時	月 日 午前・午後 時現在
箱根町災害対策本部 電話	

(色は赤色)

救 助 実 施 記 録 日 計 票

箱 根 町

救 助 の 種 類	①	* 避難所の設置	⑨	住宅の応急修理
	②	応急仮設住宅の供給	⑩	* 学用品の給与
	③	* 炊き出し・食品の給与	⑪	* 埋葬
	④	* 飲料水の供給	⑫	* 遺体の搜索
	⑤	生活必需品給与・貸与	⑬	* 遺体の処理
	⑥	医療	⑭	* 障害物の除去
	⑦	助産	⑮	輸送費・人夫費
	⑧	* 救出	⑯	実費弁償

月 日 時 分

No. \_\_\_\_\_

〔 班 名  
責任者名 印 〕

救助の種類 (番号を記入)	
員 数 (世 帯)	
品 目 (数量金額)	
受 入 先	
払 出 先	
場 所	
方 法	
記 事	

\* で表した救助の種類は、事前に町長に職権が委任されているもの

被災者台帳

記入責任者 \_\_\_\_\_ 台帳 No. \_\_\_\_\_

被災場所	箱根町 (マンション等の名称)						地域名	自治会名等	年 月 日 災害
	Tel ( ) -								り災証明No.
被災世帯状況	続柄	氏名	性別	生年月日	年齢	通学先(学年)等	被害の状況	家屋被害状況	
	世帯主		男・女	MTSH			死亡 行方不明 重傷 軽傷		
			男・女	MTSH			死亡 行方不明 重傷 軽傷		
			男・女	MTSH			死亡 行方不明 重傷 軽傷		
			男・女	MTSH			死亡 行方不明 重傷 軽傷		
			男・女	MTSH			死亡 行方不明 重傷 軽傷		
応急救助	<input type="checkbox"/> 避難所 [ ]		<input type="checkbox"/> 医療 [ ]		<input type="checkbox"/> 埋葬 [ ]				
	<input type="checkbox"/> 応急仮設住宅 [ ]		<input type="checkbox"/> 助産 [ ]		<input type="checkbox"/> 遺体の検さく [ ]				
	<input type="checkbox"/> 食品給与 [ ]		<input type="checkbox"/> 救出 [ ]		<input type="checkbox"/> 食品給与 [ ]				
	<input type="checkbox"/> 飲料水 [ ]		<input type="checkbox"/> 住宅応急修理 [ ]		<input type="checkbox"/> 飲料水 [ ]				
	<input type="checkbox"/> 生活必需品 [ ]		<input type="checkbox"/> 学用品 [ ]						
救済等	<input type="checkbox"/> 災害弔慰金の支給状況			<input type="checkbox"/> 生活福祉貸付の状況			<input type="checkbox"/> 町税等の減免状況		
	<input type="checkbox"/> 災害障害見舞金の支給状況			<input type="checkbox"/> 町災害見舞金・弔慰金の贈呈状況					
	<input type="checkbox"/> 災害援護資金貸付の状況			<input type="checkbox"/> 義援金の配布状況					
特記事項									
[現在の連絡先]							Tel ( ) -		



り 災 証 明 書

申請者	住 所
	氏 名
り災者	建物所在地
	氏 名
	建物用途 <input type="checkbox"/> 住家 <input type="checkbox"/> 建物以外 <input type="checkbox"/> 非住家
り災程度	<input type="checkbox"/> 全壊 <input type="checkbox"/> 大規模半壊 <input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 一部損壊 <input type="checkbox"/> 床上浸水 <input type="checkbox"/> 床下浸水 <input type="checkbox"/> その他
	被害状況（内容）
り災原因	平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日に発生した _____ による。

上記のとおり相違ないことを証明します。

平成 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日  
箱 第 \_\_\_\_ 号

箱根町長 山 口 昇 士

『様式-24』 住宅応急修理記録簿

住宅応急修理記録簿

世帯主氏名	住 所	修 理 箇 所 概 要	完了月日	実支出額	備 考
計 世帯					

## 住宅仮設住宅台帳

応急住宅 仮設号	世帯主 氏名	家族数	所在地	構造区分	面積	敷地区分	着工 月日	竣工 月日	入居 月日	実 出	支 額	備考
		人					月日	月日	月日		円	
計	世帯											

(注)

- 1 「応急仮設住宅番号」欄は、応急仮設住宅に付した番号とし、設置箇所を明らかにした簡単な図面を作成し、添付すること。
- 2 「家族数」欄は、入居時における世帯主を含めての人員数を記入すること。
- 3 「所在地」欄は、応急仮設住宅を建築したところの住所を記入すること。
- 4 「構造区分」欄は、木造住宅、プレハブ住宅、パイプ式組立て住宅の別を記入すること。
- 5 「敷地区分」欄は、公私有別とし、有無償の別をも明らかにすること。
- 6 「備考」欄には、入居後における経過を明らかにしておくものとする。







